



本部主催 「2020政策フォーラム」

「千葉地本ワンマン運転プロジェクト」 が提言を行う！

11月16日、仙台市のイベントホール松栄において「2020政策フォーラム」が開催されました。千葉地本からは「千葉地本ワンマン運転プロジェクト」が、「**新たなワンマン運転に際して不安なく乗務できる体制を創りあげ、職場からの挑戦で黒字経営に向けた施策を実現しよう**」の提言を発表しました。

千葉地本ワンマン運転プロジェクトは、2021年から開始予定の「新たなワンマン運転」について、各運輸職場から選出されたメンバーを中心に、安全で安心して不安なくワンマン運転を担うためにはどのような問題があるかなど、議論してきました。

議論の過程で、「雇用と職場を守るためのJR東労組緊急提言」を受け、プロジェクトのメンバーから、赤字とコロナ禍を乗り越え、黒字化に向けて成田エクスプレスを活用すべきと言う声が出され、政策提言まで高めてきました。

提言内容

- 動物との衝突時の対応を不安なくできるよう、お客さまへの情報提供や注意喚起が出来る自動放送を設置すること。
- 停止位置修正を行う場合はエンド交換後にホーム終端まで移動してから、所定停止位置に戻すこと。
- 車内での緊急事態発生時、指令へ即時に知らせることの出来る機器を設置すること。
- 木更津や上総一ノ宮での乗務員交代は段下げ交代とすること。また、そのために上総一ノ宮に乗務員基地を新設すること。
- 運休中の成田エクスプレスを増収に向けた取り組みとして、通勤や観光を視野に入れた利便性の高い、新生活様式の特急へ変革すること。



**組合員の声から練り上げた「提言」と、
 「雇用と職場を守るためのJR東労組緊急提言」の議論を深め、
 JR東労組に結集して「政策提言」を実現しよう！**